

常葉の松

重点目標 レッツ チャレンジ！

保育園児もぶどう狩りに来てくれました



失敗したいつまずきたいするのは当たり前

校長 高橋 哲

9月5日～10日にかけて、3、4年生はぶどう狩り＆販売活動を行いました。延べ126人の方からご来場いただき、計105kgのマスカットベリーAを買い求めていただきました。中には新聞を見て市外から訪れたという方もいらっしゃり、感激もひとしおです。3・4年生は、飯野後援会長様のお力添えで、春からぶどう栽培に関わってきました。多くは大人の手によって栽培管理されているものの、ぶどうの成長を見守り、できる手入れを行ってきました。暑い中、夏休みも観察に来た子もいます。

1、2年生はこれから生き物を飼う予定です。先日、全員そろって校長室に生き物を飼うお願いにきました。しかし「かわいいから」というだけで生き物の命を預けるわけにはいきません。1回目は断りました。改めて話し合い、1、2年生が生き物のお母さん、お父さんになり命をだいじにする約束をして飼う許可を出しました。動物であれ、ぶどうであれ、育てること、世話をすることの苦労やたいへんさ、ときには失敗を味わってこそ対象への本物の愛着、成長への喜びが湧きます。成功体験を積み重ねることはとても大切です。ただ失敗することの方が生きていく中では多いと思いませんか。むしろ人間は失敗やつまずきを糧にして成長する機会が多いのではないのでしょうか。失敗やつまずきの経験をばねにする人は強くなれます。学校は失敗したりつまずいたりしても安心できる場をつくれます。

令和6年度 上越市立高士小学校 前期学校評価 集計結果

質問	R6 学校評価 前期【児童】 質問項目	R6前期 (%)		
		Aよく当てはまる	Bやや当てはまる	肯定的評価
1	確かな学力	48	50	98
2		58	35	93
3		55	40	95
4		65	20	85
5		43	38	81
6	豊かな心	65	33	98
7		90	10	100
8		68	32	100
9		68	32	100
10		73	27	100
11	健康な体	83	15	98
12		50	38	88
13		53	40	93
14		43	43	86

質問	R6 学校評価 前期【保護者】 質問項目	R6前期 (%)		
		Aよく当てはまる	Bやや当てはまる	肯定的評価
1	確かな学力	35	61	96
2		26	45	71
3		26	45	71
4		23	42	65
5	豊かな心	48	48	96
6		65	35	100
7		29	55	84
8		35	61	96
9		39	55	94
10	健康な体	39	52	91
11		19	61	80

アンケートへのご回答ありがとうございました。結果と今後の改善策を示します。

【確かな学力】

学力向上

- ・友達の考えを聞いて、自分の考えを深めているが、それらを分かりやすく文章化することが難しい。低学年から、自分の考えを書く活動を繰り返していく。
- ・振り返りの時間を確保し、児童の興味関心、つまずき（なぜ？）から課題や活動を設定する。
- ・「高士小授業スタイル学びの心得」を確認するとともに、授業の振り返りを生活目標と合わせて、2か月に1回行い、指導者の授業改善への意識を高める。
- ・日々の実践や自他の研究授業の協議会などの場を捉えて、「チャレンジしながら学ぶ子ども」が生まれる授業になっているか指導者の手立てを振り返り、改善につなげる。

家庭学習・読書

- ・学年または、個々の実態に合った宿題の内容・量を吟味するとともに、学習習慣を身

に付ける点からも「宿題は必ずやる」という意識を育てる。

- ・週末読書を宿題にする。
- ・読書旬間や懇談会等で、読書の大切さを児童、保護者に伝え続ける。

【豊かな心】

全校・各学級

- ・全校集会などで、SST（ソーシャルスキルトレーニング）のモデリングを実施し、その後各学級でリハーサルを行い、児童が互いに褒め、認め合う力、主張性を高めるスキルなどを身に付けられるようにする。

保護者との連携

- ・保護者アンケートのあいさつに関する評価項目は、「我が子とともに、家庭や地域で積極的に挨拶するように心がけた」とあるので、月1回、1週間程度のあいさつ強調週間を設定して、保護者も一緒に挨拶運動に参加してもらい、親子で認め合う機会とするのはどうか。

各学級

- ・9、10月に、自他のよいところを見つける「いいね！がいっぱい」の取組を実施し、仲間のことを知り、自他を認め、互いに尊重し合う心を育てる。

縦割り班

- ・11月15日実施の「いじめ見逃しゼロスクール集会の後にまつかぜPA（プロジェクトアドベンチャー）を実施し、課題解決を目指して縦割り班で協力することを通して互いの良さや優しさを見つけ、思いやりの心を育てる。

【健やかな体】

体育

- ・学習カードやタブレットを活用して、前の自分と比べて何ができるようになったか、動きのコツは何かを視覚化し、児童のさらなる意欲向上につなげる。
- ・上越教育大学大学院生の協力を得て、体育科における技能面や苦手意識のある子への個に応じた指導や安全に体育をするための支援など連携をしながら授業を行う。
- ・今後も、マラソン記録会や縄跳び大会などを行う際に、めあてに向かって、意欲的に学習に取り組めるようにする。また、振り返りの時間を設け、自分の成長に気付くことができるようにする。

健康

- ・健康アップデーの事前に、各学級でめあてを設定したり、事後に振り返りの機会を設けたりして、日常生活でも規則正しい生活ができるように指導する。
- ・メディアについて学校や学級での取組を学年だよりや学校HPに載せることで保護者とも連携しながら指導を繰り返し行っていく。毎月末にメディアについて振り返る時間を設けるなど各学級で工夫して取り組む。
- ・ランチルームや保健室前掲示板を活用し、栄養やバランスの良い食事について紹介する資料を掲示する。

第2回学校運営協議会を行いました（9月12日）

（学校から）

- ・1学期末転出1名、2学期初め転入1名 計44名 女子トイレ改修、体育館屋根改修中。子どもが来なくなる学校づくりを一層進める必要を感じる。3・4年生の葡萄狩り体験・量り売りでは、多くの地域の方から協力をいただいた。

（報告、協議）

(1) 学校評価中間報告と2学期以降の方策について

児童・保護者のアンケート結果から学力：家庭学習、読書、健やかな体：生活習慣に課題が明らかになったこと、それに対する方策について説明。

(2) 学習の進捗状況 全国学力学習状況調査の結果等について説明。

- ・文章から読み取ることは大切、読書のアンケートの数値が低い。読書を充実する必要がある。
- ・文章から想像したことを互いに話し合うことも大切。同じ本を読み、感想を交流させる活動も行ってほしい。
- ・PTAから、保護者に読書について働きかけるのも大切なのではないかな。
- ・高田図書館などに子どもたちを連れて行くと、読書に対する関心が高まると思う。校外学習で連れて行って見たらどうか。→年間のバス使用回数が決まっているので今年度は難しい。
- ・保育園でも読書や読み聞かせを大切にしている。また、これからも大切にしていきたい。
- ・総花的に取り組むより、高士小のよさを伸ばす活動に力を入れてもいいのではないかな。
- ・読み聞かせの会に所属する方がいらっしゃるの、読み聞かせのお願いをしてみたらどうか。

(3) 今後の学校行事・学習活動、職員の働き方改革について

今後の行事、働き方改革の進捗状況について説明。昨年度より超過勤務時間は減っている。

<10月の主な予定>

- 1日（火）：全校集会 市親善陸上大会予備日
- 2日（水）：学校訪問カウンセラー来校
- 4日（金）：市教委訪問のため全校5時間後下校（14:50 下校予定）？
- 9日（水）：クラブ活動（4～6年生）
- 10日（木）：にこにこあいさつデー 健康アップデー マラソンチャレンジ大会
- 11日（金）：マラソンチャレンジ大会予備日
- 16日（水）：委員会活動（5・6年生）
スクールカウンセラー来校（午前） 学校訪問カウンセラー来校（午後）
- 25日（金）：にこにこあいさつデー
1～4年5限後下校 5・6年学習発表会前日準備 6限後下校
- 26日（土）：学習発表会
- 28日（月）：振替休業日

※有線電話・放送サービスが9月末をもって終了するため、下校を伝えるページング放送が行えなくなります。放送はなくなりますが地域の皆様、各ご家庭でこれまで通り児童の見守りをお願いいたします。